

令和6年度公衆衛生学 試験問題用紙

問1. 以下の文で空欄(1)～(30)に当てはまる最適な語句/数字を補え。同じ番号には同じ語句/数字が入る(30問×2点)

- 米国公衆衛生大学院の認証は Council on Education for Public Health によって行われているが、この組織が公衆衛生学の学位を出すためのプログラムにコア知識として求めているのは、(1)、疫学、環境保健学、保健サービス管理学、社会科学と行動科学である。
- 「凡ソ人身、内外諸器常景ヲ全フシ、諸力常度ヲ守テ、運常調ヲ失サルヲ健康トシ、諸器諸力、イズレカ常ニ違フ所有テ、運常調ヲ失フヲ疾病トス」と『遠西原病約論』(1835年)に記し、健康という日本語を作ったのは、(2)である。(注:人名を答えよ)
- 仮説の検証を目的とする標本調査においてはサンプルサイズ的设计が必要だが、必要なサンプルサイズを計算するために必要な情報は、仮説検定の方法、検出したい差や関連の大きさ、測定データに期待されるバラツキの大きさ、(3)、検出力である。
- コホート研究では、通常、(4)群と非(4)群を追跡して、2群間で疾病の発生率などの効果指標を比較することで(4)の影響を評価する。
- 先天異常のある児の母親と健常児の母親に妊娠中の服薬について尋ねると、思い出し具合に差があることを(5)バイアスという。
- 19世紀ロンドンでコレラが大流行したとき、ジョン・スノウは、疾病地図と(6)という方法を用いて、飲み水がコレラ罹患と関係していることを明らかにした。
- 妊産婦死亡率とは、妊娠中または妊娠終了後42日(7)の女性の死亡を出産10万対で表したものである。「未満」か「以下」か)
- 妊産婦死亡率、新生児死亡率、乳児死亡率などの母子保健指標は、日本は世界の中でもトップクラスである。これらは、1965年に制定された(8)法によって、妊娠の届出、母子健康手帳の交付、妊産婦や乳幼児への健康診査の勧奨などのさまざまな母子保健事業により向上した。
- 1994年に成立した、保健所や市町村保健センターの役割が明記されている法律は(9)法である。
- (10)とは、「学校保健と学校全体の活動に関する調整や学校保健計画の作成、学校保健に関する組織活動の推進(学校保健委員会の運営)など学校保健に関する事項の管理に当たる職員」である。
- 学校環境衛生基準では、教室等の温度は18℃以上(11)℃以下が望ましいとされている。
- 地域包括ケアが成り立つためには、地域社会において「信頼」「社会規範」「ネットワーク」といった人々の協調行動が活発化し、社会の効率性が高まっている必要がある。このような社会組織に特徴的な資本はカタカナで(12)と呼ばれる。
- 日本の脳血管疾患による死亡のうち、昭和30年代までは(13)の方が(14)より遥かに多かったが、その後逆転した。諸外国では元々ほぼ同数だったので、本当に逆転したのか医師の死因判定の変化によるのか不明である。
- 食品、添加物、器具若しくは容器包装に起因して中毒した患者若しくはその疑いのある者を診断し、又はその死体を検案した医師は、直ちに最寄りの(15)にその旨を届け出なければならない、と規定している法律は食品衛生法である。
- 科学的知見に基づき客観的かつ中立公正に食品中の危害物質摂取による(16)評価を実施する(17)の機関は食品安全委員会である。
- ゼロ次予防、一次予防、二次予防、三次予防のうち、がん検診は(18)予防に当たる。
- 感染症法が対象とする新型インフルエンザ等感染症、1～5類感染症、2～5類感染症の疑似症について、発生情報の収集・分析を行い、厚生労働省と国立感染症研究所が定期的に情報公開している事業を、感染症(19)事業という。
- 食品衛生法改正により2021年6月から全ての食品等事業者が衛生管理計画策定が義務付けられ、大規模事業者、と畜場、食鳥処理場については(20)に基づく(小規模営業者はその考え方を取り入れた)衛生管理が求められている。(注:アルファベット5文字で答えよ)
- ビル管法により、大規模な建物の屋内の衛生環境について、粉塵(21) mg/m³以下、CO₂濃度1000 ppm 以下、給排水、清掃、ねずみ等の防除などの建築物環境衛生管理基準が管理者に努力義務として課されている。
- 学校感染症の区分として、COVID-19は2023年5月7日までは第(22)種だったが、2023年5月8日から第二種になった。
- 外国人労働者の受入れのために2018年12月8日に可決された改正入管法により、在留資格「特定技能1号」「特定技能2号」が創設され、(23)庁の設置等が定められた。
- 精神科疾患においては、本人に病識がない場合、(24)のうちいずれかの者の同意に基づき、本人の同意がなくても入院させることができる、医療保護入院という制度がある。2023年4月からこの「(24)」から DV 加害者を除く規定になった。
- 感染症法により、診断した医師が直ちに全数届け出なければならない感染症は、1類から4類までと(25)、指定感染症に加え、5類のうち麻疹、(26)、侵襲性髄膜炎菌感染症の3つである。なお、直ちにとは通常24時間以内を意味する。
- 医療法で医療計画を立てることとされている6事業のうち、救急、災害、へき地、周産期、小児の5つについては法30条に明記されているが、「新興感染症等の感染拡大時における医療」は、第(27)次医療計画(2024年度～2029年度)から追加された。
- 労働者災害補償保険法により労働災害の認定を受ければ、不法滞在の外国人であっても療養給付や休業給付(給与の(28)割支給)を受けることができるのは、保険加入者が雇用者であるためである。建設業の一人親方やドライバーなど自営業者については特別加入制度がある。
- 大野晃が1991年に提唱した、人口の50%以上が65歳以上の高齢者である集落を(29)集落という。
- 資源の有効利用のための3R戦略について優先順位を Reduce, Reuse, Recycle の順で取り組むべきであることまで含めて規定している法律は(30)である。(注:法律名を答えよ)

問2. 以下(1)～(10)につき選択肢 a.～e.から1つ選んで記号で解答せよ。(10問×2点)

(1) 高血圧の診断により新しい降圧剤を5年間服用した10000人のうち10人が脳卒中を発症し、従来の降圧剤を服用した10000人のうち30人が脳卒中を発症した場合、新薬の治療効果の判定指標のうち要治療数(Number Needed to Treat=NNT)はいくつになるか。

a. 500 b. 333 c. 200 d. 20 e. 3

(2) 有病割合0.1%の集団に対して感度70%、特異度99.99%の検査をしたら、陽性反応的中率は約何%になるか。

a. 1% b. 7% c. 41% d. 67% e. 88%

(3) 感染症の分類について誤りはどれか。

- a. ペストは検疫感染症に含まれる
- b. ジフテリアは感染症法の2類感染症に含まれる
- c. 細菌性赤痢は感染症法の3類感染症に含まれる
- d. 黄熱病は感染症法の1類感染症に含まれる
- e. HIV/AIDS は感染症法の5類感染症に含まれる

(4) Wilson と Jungner (1968)のスクリーニング実施の原則に含まれないのはどれか。

- a. 目的とする疾患が重要な健康問題である
- b. 早期に発見を行なった場合に適切な治療法がある
- c. スクリーニング事業全体としての費用－便益が成立する
- d. 陽性になった人が社会的差別を受けない
- e. 患者検出は継続して行われる定期検査にするべきで、「全員を一度だけ」対象とする計画ではいけない

(5) 次のうち公費医療に含まれないのはどれか。

- a. 難病対策としての特定疾患治療
- b. 国家補償としての予防接種被害者補償
- c. 生活保護者の医療
- d. 児童福祉法による育成医療
- e. 治験にともなう高度先進医療

(6) 自殺統計について誤っているのはどれか。

- a. 警察庁の自殺統計は外国人も含む
- b. 厚生労働省の人口動態統計は住所地でカウントされる
- c. 警察庁の自殺統計は発見地でカウントされる
- d. 厚生労働省の人口動態統計は死亡診断書または死体検案書で死因に自殺と記載されているものをカウントする
- e. 日本では女性の方が男性より多い

(7) 建設業で多い有機溶剤中毒の溶剤と毒性の組み合わせについて誤っているのはどれか。

- a. ベンゼン→再生不良性貧血, 白血病
- b. トルエン→脳波異常, 脳萎縮
- c. メタノール→視神経障害
- d. ノルマルヘキサン→末梢神経障害
- e. 四塩化炭素→精子数減少

(8) 労働基準監督官について誤っているのはどれか。

- a. 労働災害被害者に対して労災補償の業務を行う
- b. 労働基準関係法令に基づいて予告なく職場に立ち入り調査をし、法に定める基準に事業者が違反していた場合は是正勧告できる
- c. 厚生労働省の専門職員であり国家公務員である
- d. 調査のため、事業場の帳簿書類を確認したり従業員などに尋問したりすることができる
- e. 医師、保健師、労働衛生コンサルタント、弁護士、司法書士等の専門職資格をもつ人へのみ採用試験の受験資格がある

(9) 食中毒統計の分類について誤りはどれか。

- a. 乳児ボツリヌス症は感染型細菌性食中毒である
- b. ブドウ球菌による食中毒は毒素型細菌性食中毒である
- c. ヒスタミンによる食中毒は化学物質による食中毒である
- d. 毒キノコによる食中毒は自然毒(植物性)食中毒である
- e. クドアによる食中毒は自然毒(動物性)食中毒である

(10) 相対危険と超過危険について誤っているのはどれか。

- a. コホート研究で得られる
- b. 相対危険はリスクや率の比である
- c. 超過危険はリスクや率の差である
- d. 相対危険は寄与危険ともいう
- e. 相対危険は因果関係を見るのに適していて、超過危険は公衆衛生的なインパクトを見るのに適している

問3. 以下のテーマから1つ選び、200字～300字程度で論述しなさい。答案用紙にはテーマ番号も書くこと。(20点)

[1] PFAS 問題について簡潔に説明せよ

[2] 臨床試験における ITT の考え方について簡潔に説明せよ

[3] IHR2005に基づいて宣言された PHEIC が解除される際には大別して3つのパターンがあるが、それぞれ簡潔に説明せよ